令和６年度シラバス

教　科	科　　目	単位数	履修学年・クラス
国　語	論理国語	４	３－１、３－Ａ

１．学習の到達目標

・論理的に「読む」「書く」力を身に着けることをねらいとし、自分の考えを説得力のある文章にまとめ、実社会に生きる論理の力を身に着けることを目指す。
・授業内で他者との関わりを持ち、物事を多面的に捉えることで自分の考えを深めることを目指す。

２．学習の計画

	学　習　内　容	学　習　の　ね　ら　い
１学期	論理と出会う 「論理的な人」とはどういう人か	・論理の本質について筆者の考えを読み取ることに興味を持ち、論理的に考える力を伸ばす。
	社会に向かって 「志望先への提出書類」 「志望理由を書こう」 「自己推薦書を書こう」	・進路で必要とされる書類についての概要を知り、相手の印象に残る文章を書けるようになる。 ・自分を客観的に見つめ、説得力のある自己推薦書を書く。
	具体と抽象 「ウサギの耳はなぜ長い？」	・「読むこと」において、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にし、要旨を把握する。
２学期	統計資料を活用する 「量から質の時代へ」	・さまざまな統計資料を本文と関連付けながら読み、筆者の主張の関係を的確に捉える。
	論理的に書く 「根拠をふまえて主張を書こう」 「構成を考えて書こう」 「反論を想定して書こう」 「文章を磨き上げよう」	・基本的な小論文の型を理解し、接続表現を適切に使い、根拠を明示しながら論理的に説得力のある小論文を書く。
	問いを深めて書く 「問いを立てて書こう」 「文章を読んで書こう」 「統計資料を読んで書こう」	・抽象的なテーマから問いを立てる方法を身に着け、小論文を書けるようになる。 ・課題文の主旨を的確にとらえ、それに対する自分の主張を書けるようになる。 ・統計資料から小論文で取り上げる論点を的確に見出し、データを適切に引用して自分の主張を書く。
３学期	思考を深める 「ミロのヴィーナス」	・「美」について筆者の考えを読み取ることに興味を持ち、筆者の主張を支える根拠や論拠を捉える。
	視点を変えて 「人類の進化から考える「心」の誕生」	・問題提起と答えの関係を的確にとらえ、自分の考えを深める。

３．評価方法・評価の観点

評 価 方 法	定期テスト、提出物、授業態度等による。

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の内容	表現や理解に役立てるための音声、文法、表記、語句、語彙、漢字等を理解し、社会生活に必要な知識を身に付ける。	自分の考えをまとめたり深めたりして、相手や目的に応じて筋道を立て、表現を工夫して話したり文章に書いたりする。	国語や言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図り、進んで表現したり理解したりしようとする。

４．使用教科書・副教材

使用教科書	新編　論理国語（大修館書店）
副　教　材	常用漢字　ダブルクリア　四訂版（尚文出版）